

“がまだせ！熊本”約1,500店限定で販売した 「くまモングッズ」売上利益の一部を 日本赤十字社に寄付いたしました。

■お届け詳細

2017年3月14日（火）

於：日本赤十字社本社

金額：100万円



日本赤十字社 事務局 パートナーシップ推進部長
松崎 政治様(左)へ目録をお渡しする
(株)ファミリーマート CSR・コンプライアンス部長
玉川 哲史 (右)

ファミリーマートでは、「平成28年熊本地震」の発生直後から緊急支援物資をお届けするとともに、全国のファミリーマート店舗約12,000店において義援金募金の受付を実施し、熊本県（被災者支援口座）へ1億4,286万7,989円をお届けいたしました。

あわせて、商品販売を通じた支援として、2016年7月30日（土）より、九州地方・沖縄県を除くファミリーマート店舗約1,500店で熊本県の営業部長兼しあわせ部長“くまモン”のグッズを販売し、売上利益から100万円を日本赤十字社の「平成28年熊本地震災害義援金」に寄付致しました。

発災より1年を迎えようとしています。被災地では避難生活の長期化による精神的な負担への支援などの生活復興への支援が未だ必要な状況です。

今回日本赤十字社へ寄託した100万円は熊本県・大分県に設置された義援金配分委員会を通じ、全額被災された皆さまへ届けられます。

被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

販売したくまモングッズの一例



ファミリーマートは、事業活動を通じて常にお客さま、地域社会、そして地球を幸せにする存在となることを目指します。